



営農サポート通信 第12号

平成25年1月 営農企画室：営農サポートチーム



新年 明けまして おめでとうございます

今年も私たち営農サポーターの活動に対しまして、ご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

さて、国政では自民党が政権を取り戻し、農業に関する政策も少しずつ変わってくるものと予測されます。国民（農業者）の理解・納得した施策、民主党下での大幅削減で致命的な打撃を受けた予算の復活・拡充や農業用施設機械整備の予算が増えることを期待します。なお、党内には「TPP交渉参加」の推進派も抱えていますので、JA系統は引き続き「TPP反対運動」を行って参ります。

営農サポーター活動につきましては、「農家に出向く職員」として定着してきました。これからも、皆様の貴重なご意見ご要望をJA内部で共有し業務の発展、改善に役立てたいと思っています。また、経営に役立つ営農情報の発信にも積極的に取り組み、各種商品の提案と併せて皆様の農業所得向上に努めてまいります。訪問の際には、営農に関する宿題を私たちにどしどしお寄せください。お待ちしております。

平成25年も大きな災害も無く、農産物価格が高くで安定することをお祈りします。



焼酎原料甘藷（苗床管理について）

いよいよ焼酎原料甘藷の種芋の伏せ込みが始まります。丈夫な苗を作るために以下の事に留意しましょう。

種芋の選定・消毒

- ①無病・無傷な物を選ぶ
- ②1個の重さが200～300gの物を選ぶ
- ③黒斑病予防のために、トップゾム水和剤の200倍液に30分間浸漬する。

※ 品質保持のため、ウイルスフリー苗による優良な種芋を導入しましょう。

育苗床の施肥

- ①バスマイド細粒剤等で土壌消毒を行う。
- ②苗床10㎡当たり基本施肥【堆肥：100kg】【オール8：3kg】

※ 種芋伏せ込み時期は、植え付け50～60日前に行いましょう。

伏せ込後の温度管理

- ①発芽までの気温を30℃に保ち、発芽後は日中27～28℃になるように保つ
- ②かん水は、地温を下げないように午前中に行う。
- ③植え付け10日前からは、外気にならし丈夫な苗に仕上げる。

※ ハウス内に温度計を準備し、温度管理に気を付けましょう。

苗床の追肥肥料を別紙で紹介します。使用されている農家さんの感想も記載しています

加工馬鈴薯（湖池屋）について

早いところでは1月中旬から植付けが始まっています。今年の計画は132ha(3,000t)の出荷を予定しています。(昨年：177ha、4,333t実績)

肥培管理については12月17日に開催された、馬鈴薯栽培講習会の説明と資料を参考に行ってください。なお、説明会当日に普及センター職員が、昨年の種子切断が小さい農家を見受けたことを注意点として上げられました。(例：料理の「肉じゃが」くらいは小さ過ぎる)縦切りで終わって欲しい要望をされました。

パスライトを使用する圃場では強風で飛ばされないように、パスライト押さえを経費がかかりますが、1メートル置きに設置することをお勧めします。(1.5メートルでも飛ばされた実例があります)

ほうれん草管理について

厳冬が続き、葉色が薄い(黄葉)等、生育が遅れていると感じたら追肥をおこなう。
尿素：10aあたり20kg 1回目：草丈10cm程度 2回目：草丈20cm程度。

平成24年度分確定申告について

JA都城農業経営者組織協議会(青色申告会)では2月6日から確定申告の受付が始まります。会員以外の組合員で電算システムに加入されている方は随時、各支所に帳票を配布します。

平成25年からの税制改正として、平成49年までの25年間、所得税額の2.1%が復興特別所得税として新たに課税されます。また、預貯金の利子なども課税対象になります。

営農サポーター活動報告会が開催されました(ご報告)

昨年、12月21日に新森組合長以下、全員の常務、関係部長・課長(農産部門・経済部門・金融部門)総勢27名が出席して、私たち営農サポーターの活動報告会を開催しました。日頃の活動内容と、皆様とお会いして伺った意見要望事項を報告し、参加者全員が報告事項の共通認識を図りました。また、組合員の声を代弁した私たちの報告に対して、関係部署からも活発な意見が交わされました。



今後も定期的な報告会を通じて「皆様の声」をお届けするとともに、JAの業務改善にも役立てたいと思っています。

今年も営農サポート通信のご愛読よろしくお願いいたします。筆者、自分で言うのも恥ずかしいですが、評判が良くて毎月の通信をつづって保管されている方もいらっしゃると思います。こんな声を聞くのが嬉しいですね。思わず通信作成にも力が入ってしまいます。(笑)

載せて欲しい記事とか、みんなが知って役立つ情報等がありましたら、訪問時に気軽に話しかけてください。野菜作りのプロである皆様の知恵を私たちに教えてください。

(文書取扱：JA都城 営農企画室 事務所の電話番号は38-6693です
ご用件は営農サポーター：猪俣、内村、横山まで)